

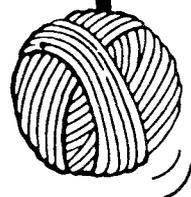
家計簿通信

編集・発行／
 広島県生活協同組合連合会
 暮らし・消費者委員会
 〒730-0012
 広島市中区上八丁堀8番23号
 林業ビル 4F
 TEL082-502-3850 FAX082-502-3860
 E-mail: kenren_h@proof.ocn.ne.jp
 URL: http://kenren.jccu.coop/hiroshima/

省エネ行動は家計の節約になる!?

8月に実施した意識調査によると、生協連合会で集約した310名のうち、約90%の275名が、温暖化対策に心がけているという結果がでました。(例えば、エアコンの温度調節やテレビをこまめに消す、水を流しっ放しにしないなど)。動機としては、『子どもたちに、つけがまわらないように』『省エネ行動は家計の節約につながる』などがありました。

今回の暮らし消費者委員会では、『省エネ行動が家計の節約になる!?!』という視点で意見交換し、メンバーの実践例もあわせて話し合いました。



クーラーの水を一斗缶で受けて、庭の花木の水遣りに使っています。これだけでまかなえるものではありませんが、案外溜まるものですよ。また、洗濯と1度目のすすぎには風呂の残り湯を使って水の節約に努めています。(Y.S)

スーパーには、袋、スタンプカード持参とか、待機電力カットとか、今まで当たり前にしてきたので、子どもも自然に同じ事をしている。県外で一人暮らしの子どもが、ネギの根を植えて、ネギの水やりには、米のとぎ汁だよ。と教えてくれた時はビックリしたけど、ちゃんと伝わっているかと、ちょっぴりうれしかった。あえて、押しつけはしないけど、「〇〇と言う理由で、私はこれをしている」、という言い方で子ども達には伝えてきたので、自分の納得した事をやりたいやり方で実行しているのだと思う。いろいろな価値観を大切に、他人には押しつけをせず、自分の思いでECOしたらいいと思う。(H.S)

ところで、電気料金がどのように計算されているかご存知ですか? 電気料金は契約種別によって、料金もいろいろ……。各世帯の生活スタイルに見合った契約にすると現状より節約できる場合もあります。

契約種別	特 徴
従量電灯 A	多くの家庭がこの契約です。1ヶ月の電力使用料金については、下の表をご参照下さい。
エコノミーナイト	時間帯別電灯。昼(A契約の10%割高)+夜(A契約の70%割安)電気温水器がなくても契約可。
ファミリータイム	季節別時間帯別契約。プランⅠとⅡがあり、基本料金と電力量料金の設定が異なる。1kVA以上の電気温水器等が必要で、電化住宅の場合は10%割引がある。

ご存知でしたか? 電気代・水道代は使えば使うほど、段階的に高くなるということを・・・

料 金 区 分		単 位	単価(税込み)
最低料金	最初の15kWまで	1契約	290.85円
	15kW超過-120kWまで	1kW	18.08円
電力量料金	120kW超過-300kWまで	1kW	24.31円
	300kW超過	1kW	26.38円

(くわしくは、中国電力(株)ホームページをご覧ください。)

計算例 100kW/月⇒ 290.85+18.08×(100-15) =1,827円 @18.27円
 200kW/月⇒ 290.85+18.08×(120-15)+24.31×(200-120) =4,134円 @20.7円
 300kW/月⇒ 290.85+18.08×(120-15)+24.31×(300-120) =6,565円 @21.9円
 400kW/月⇒ 290.85+18.08×(120-15)+24.31×(300-120)+26.38×(400-300) =9,203円 @23円

電気代の節約には、個々の電気製品の消費電力を知ることが大切です。

ワット数から、電気料金を計算する方法

$$\text{電力量 (Wh)} = \text{電力 (W)} \times \text{時間 (h)}$$

電力量の単位は (kWh) なので、(W)は (kW) に「換算」します。(1000W = 1 kW)

$$\text{電力量 (kWh)} \times 22\text{円} = \text{かかった電気料金 となります。}$$

たとえば、消費電力2.5kWのエアコンを5時間使用したときの電気料金は

$$\text{電力 (2.5kW)} \times \text{時間 (5h)} = \text{電力量 (12.5kWh)}$$

$$\text{電力量 (12.5kWh)} \times 22\text{円} = 275\text{円} \quad \dots 1\text{時間あたり約55円}$$

最近、オール電化プランの利用を始めました。朝起きて一番に洗濯機を回し朝食の準備と掃除をします。午前8時までには電気を使う家事がすべて終わるように心がけています。拭き掃除や洗濯物を干すのは8時以降にゆっくりにします。習慣になると要領もよくなり苦にならないようになりました。前年との比較が楽しみ。
(S. T)



いつもかばんの中にマイバックを携帯しています。ファスナーで折りたたみができるものと傘袋のリサイクル品を1つずつです。レジ袋の代わりや荷物が増えたときの予備として使っています。雨の日にはバックを包むのにも役立ちます。
(T. K)

ご存知ですか？ 省エネラベリング制度 (購入時の参考に！)

国の省エネルギー基準を達成しているかどうかをラベルに表示するもので、製品を選ぶ際の省エネ性能の比較などに役立ちます。カタログに表示されていますが、製品本体や包装など見やすいところに表示されることもあります。

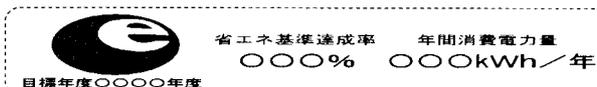
表示されている電気製品 (2005年1月現在)

エアコン・冷蔵庫・冷凍庫・テレビ・パソコン
蛍光灯器具・電気便座・磁気ディスク



省エネラベルのイメージ

省エネ基準達成率100%の商品には緑、
100%未満の商品には橙色のマークが
ついています。



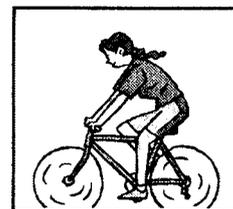
最後に、生協連コープアドバイザー(環境) 香岐さんお勧めの、省エネ行動を2つ紹介します。
キーワードは、包むとテクテクりんりんです。

① 包む

おでんやカレー・シチューなどの煮込み料理は、ある程度火が通った段階で味を付けて火を止め、鍋ごと、毛布や新聞でくるんでおくだけで味がしみこんでおいしくいただけます。保温グッズも市販されていますが、着なくなった思い出の服やシーツでも簡単に作れます。リサイクルとガス代の節約においしさが加わって一石三鳥。

② 買い物は徒歩か自転車でテクテクりんりん

まず、健康にいい。
Co2を削減する。
余分な買い物をしない。



少しだけ今の生活を振り返ってみると、子どもや地球の未来にやさしくて、節約にもつながることがまだまだあると思いませんか？ あなたの知恵や工夫などのお便りお待ちしております。



かけいぼのこね



お願い!!もう少し私のもとにて

今年もボーナスが出た!よかった~!!と、よろこびもつかのま。天引き額の多いこと…。しかも来月には、車の任意保険の更新で約10万円、子どもの学資保険その他で20万円以上出て行く予定。はア…。どうしてお金は私のところにずっといてくれないのかな…と、アタマのイタイ日々を送っている。(23歳)

ローンの支払い

夏の住宅金融公庫の支払いが一番辛い。貯金を食いつぶしてしまう。今月はひどい赤字でびっくり!猛省。来月には銀行のローン支払いが…。住宅金融公庫の借り換えを進められるも、経費が出せなければまならない。『♪よーく考えよう…』のCMソングが頭の中でリフレイン。じたばたするより貯金するほうが賢明のように思えます。(30歳)

赤字にショック!

今月は、56万円の赤字でした。車検にエアコン・夫の研修費…と出費が多かったからです。来月は私の実家(九州)に帰るのでまたまた出費がかさみそう。これからも何かとお金のかかることが続くので、家計をしめていかなければ!!あまりの赤字にためいきが出ちゃいます。(33歳)

ゴミ出しにドキドキ…

4月から地域のゴミの分別が厳しくなり、毎回合格(回収してもらえた)か不合格(収集所へ置き去り)かでドキドキしています。容器包装プラスチック類はいちごのへた1つやラップに少しでも汚れがあればアウトです。何度か不合格があったおかげ(?)でかなり上手に分別できるようになりました。(33歳)

今年は除湿機が大奮闘…

7月前半は雨続きで洗濯物が乾かず、とうとう除湿機を買いました。1時間少々で乾くとなっていました。やはり完全に乾くには7~8時間つけておかなければ無理の様。それでも、毎年コインランドリーに通っていたのでいつかは元が取れる

かな。梅雨が明けてからは毎日暑く、スーパーに行ったら涼めば何か物を買ってしまい、いつもより食費がかさんでいました。でも暑さを乗り切るためには食費がかかるのは仕方ないかな?とも思います。(34歳)

来月は目標をクリアするぞ!!

今月も食費が家計を圧迫して爆発寸前です。貯金をおろすことが多くなってしまって、涙・涙。夏場は食欲がなくなつた外食をしてしまいがちですが、外食を控えるように頑張っていこうと思えます。来月は、目標をクリアして晴れやかな気持ちでモニター報告をするぞ!!(35歳)

こんなに節約しているのに

子どもが生まれ、一馬力になった。今まで共働きだったので貯金できたが、今月はぎりぎり赤字は免れたものの、貯金はゼロ。夫の誕生日とバーゲンが重なり、クールビズ対応のシャツやズボンの購入が大きな支出になった。それにしても毎月の給料・ボーナスから税金ががっほり引かれている。一生懸命切り詰めて浮かせる額は、その金額にはほど遠い。少しでも子どもに貯金してやりたいのでそんなに贅沢はしていないつもりだが、まだ甘い!? しかしストレスになるほど、節約はできない。(35歳)

楽しい家族旅行でした

夏休みなので、東京・横浜に家族でツアーに行きました。ツアーだと4人一部屋で泊まれるホテルが少なく、市街から離れたホテルに泊まりました。おかげで、いろいろな交通機関に乗れました。横浜で観覧車に乗ろうとしたら地震がおきたりしているハブニングもあったけれど、こちらより涼しくて楽しい旅行でした。また、どこか行きたいです。しかし、世の中4人家族って少ないのかしら。2部屋に分かれるしかないの? 5人家族だつてまわりには多いのに…(36歳)

電気代の安さにびっくり

結婚12年目。結婚当初から私たちの生活を見守ってくれた冷蔵庫に別れを告げました。10年以上

前の冷蔵庫は、消費電力を考えると買い換えたほうがいいという話はよく聞いていましたが、そのとりの電気代の安さに驚きました。金額にして3,000円前月よりマイナスでした。さらに、メーカー勤務の友人のご主人に頼めて、1サイズ小さいタイプくらいの値段で購入できたし◎です。

(36歳)

お金をいただく辛さを痛感

月に数日だけ仕事を始めました。簡単そうと思っただけは見たもののやっぱり楽をしてお金はもらえない。それなりに厳しい現実があった。やっぱり働くって難しい…。でも、これだけもらえるからとお給料を励みに頑張ります。

(36歳)

パートに出て、食費高騰!!

半年振りにパートに出ました。まだ慣れなくて、ついできたものを買ってしまい、食費がとんでもないことになっています。

(37歳)

楽しみにしていたのに…

ボーナスが減り、予定していた家電製品を白紙に戻して再検討中です。家族みんながバラバラに希望を言うので、何もできなくなるという感じです。

(39歳)

いよいよ介護保険対象者の仲間入り

夫が40歳になってはじめて給料明細で介護保険が引かれているのを見て、少なからずショックでした。今までテレビで騒がれても、どこか他人事のように受け止めていたのが、現実としてのしかかかってきたわけです。私も来月40歳になります。政治の仕組みにももっと関心を持って、勉強して、声をあげていきたいです。

(39歳)

信じるしかないですね

家計簿通信207号の「信じています」。ほんとうにそうですね。うちも半年前からやっています。チラシだと、どこがいいのかわからなくて。家庭教師は考えていたけれど教材が高くて考え込みましたが、結局子どもが気に入ってサインしてしまいました。信じるしかないですねー。

(39歳)

恐るべし! CMの力!!

エアコンを新しく購入しました。前のエアコンは15年近く使って、今も元気に動いてはくれるのですが、「電気代は…」というCMにのせられて、買い替えてしまいました。

(39歳)

重くのしかかる税負担

ボーナスが出ましたが、社会保険・税金の天引きで2割持っていかれ、住宅ローンの支払がしんどくなりました。来年は、少しでも繰り上げ返済をしてボーナス払いを軽くしたいです。住民税の支払いは、考えていたよりも5万円のオーバーであわてました。来年はもっと増えると思うとぞっとします。

(40歳)

環境を考えて

先日ゴミ清掃工場へ社会見学に行きました。5年前にも行きましたが、玖谷の埋立地はゴミがすごく少なくなっていて、みんなの努力の成果だなと思いました。でも、あと15年で玖谷埋立地は埋まってしまうそうです。見学後、ゴミを少しでも減らすための努力をしています。生ゴミは土に返すように。無駄なものは買わないように。少し食費も減ったので、環境のことを考えるのは家計にもやさしいことかも。

(40歳)

竹の子生活?

以前からずーっと赤字なのに身内の結婚式やもろもろの出費が多すぎて貯金を崩して生活しています。お祝い事なので仕方ないのですが…。節約のため冷蔵庫の整理をして、体も冷蔵庫の中もすっきりしました。

(41歳)

いつまでもは続かない…

先月より身体をこわし、休養中のためパート収入はほとんどなし。今月はボーナスがあったので少しは穴埋めができていますが、いつまでストックがあるものやら…。

(42歳)

年のせい?

あぁ~夏休みはとっっても忙しいよあ~。だんだん体がついていけなくなってきた。年を感じます。

(42歳)

修学旅行に行かせるのもたいへん!

高2の息子が修学旅行に行きました。行き先が選べるので、費用が各自違うため一括払いでした。旅行費用約20万円と靴・服・小遣いなどで結構な出費になりました。ボーナスのあとでよかったです。

(44歳)

自動車保険について

保険料が安ければいいというのではなく、サー

ビスがいい保険会社を選ぶことが大事だと思います。去年、家族が事故にあいました。私が入っていた大手損保は親切・丁寧で支払いも早くよかったですのですが、相手の入っていた保険は、3ヶ月もほったらかしで、こちらから問い合わせをして、やっと動くという感じでした。また、車両保険は入るほうがいいと思います。保険料は確かに入らないほうが安いのですが、いざ事故の時にはほんとうに大出費になるので入っていて良かったです。

(44歳)

どっちが得？

児童手当の支給事由消滅通知書というものが届きました。小3までいただけると思っていた第3子の月1万円の手当てです。所得が制限額536万円を39万円ほど超えているからというのが理由です。年間所得が39万円少なかったら6月から3月までの10か月分10万円がいただけたのに…

(44歳)

びっくり

高校生になった娘に携帯電話を買って持たせたところ、5月分として2万円の請求がきた。親も本人もまさかそんなに高い金額になるとは思ってもみなかった。さっそく、定額5,000円のコースに変更した。高校生の携帯電話利用料金は、みなさん、どのくらいなのだろうか。

(45歳)

懐かしき頃をいつまでも

ビデオテープが古くなると、劣化して見られなくなるという話を聞きました。そろそろDVDレコーダーをと考えていたので思いきって購入しました。子どもたちの小さい頃とったビデオは残しておきたいと思い、早速DVDにダビング。「こんな頃もあったのよね~」という感じで、なつかしい時間をすごしました。

(45歳)

ボーナスが我が家を通じた？

今月はボーナスが入りました。とはいえ、年払いの保険2件と住宅ローンのボーナス払い分で消えてしまいます。くわえて、車検と夫がかねてよりほしがっていたパソコンを買ったので、ボーナス分使い切ってしまいました。今月分の赤字は表面上少なそうに見えますが、そのしわ寄せが10月にくるのでとても怖いです。

(45歳)

他人事ではなかった…

子宮筋腫の治療でホルモン療法を受けていますが、これがかかり家計を圧迫しています。また、義父が入院したため、仕事帰りに毎日病院に寄っていたので、帰宅が遅くなり惣菜を購入することも多く食費も増えています。そんな中、一番ショックだったのはボーナスが出なかったことです。結婚以来、初めてのことです。今まで家計簿通信の"かけいほのこえ"で読むことはあってもどこか他人事のように思っていました。来月のボーナス払い分は、何とか私のパートのお給料でまかなえますが、冬も出ないなんてことになったら、家計は大ピンチです。

(47歳)

わたし、悩んでいます

太陽光発電を利用されている方の意見を見ました。資料など読んでみましたが、本当に節約になるのかと悩み中。確かに太陽の力を利用したらよいとは思いますが。

(49歳)

私の省エネ

最近、どこへ行くのも自転車にしている。おかげで、ガソリン代はかからないし、健康のためにもいい。みんな、車をやめて自転車にすれば地球温暖化対策に協力できるのと思う。ちなみに、我が家はクーラーもない。みんなからは暑いのによく我慢するわね~といわれるが、おかげで少々暑さにはへこたれない自信がある。(逆に、クーラーの風は寒くて体が冷えるので体調が悪くなってしまう。)こうして節約しても教育費に飛んでしまう。日本はどうしてこんなに教育費が高いのだろうか?!

(50歳)

旅を楽しんでいます。

最近、毎月のように旅行している。チープ(安い)なバス旅行が主だ。先月の小豆島はグルメ旅行だけあって、2時間かけてのディナーは最高だった。さらに、知らない同士がカラオケや餅つきを楽しんだ。今月はその半額の料金の別府旅行。まるで、修学旅行を思い出させるような宿と料理。これもまた、わらえた!!オプションの自由行動にお金を使ったから大して差はないけれど、どちらも楽しかった。

次は、北海道と長崎を予約している。(50歳)

結婚相談所の入会金は？

息子の結婚相談所への入会金は、どの項目に入りますか?ちなみに、入会金と月会費で117,350円

です。(56歳)
 (※成人後の家族への定期的な援助ととらえてその他)
 の非消費支出に入れてください。

つけ続けてよかった…

市役所への提出書類の記入項目に、叔母の死亡年月日の記入欄がありました。39年前の家計簿をくってみると、メモ欄にちゃんと日付が残っていました。人間の記憶は日々薄れますが、記帳したことは確かな記録として後々役立つことを実感しました。(63歳)

全期前納も分割納付も同じになるの？

市に納付する税金や社会保険料の全期前納報奨金制度が次々と廃止され、国民保険料だけが今年残っていました。これまでは分割払いにしていたが、今年は全期前納しました。いずれ、これも廃止されるかもしれませんが…。(70歳)

「買い替え」より「使わない」を選択

熱いけれど体のためにもエアコンをがまんして…。元気よく水遊びする子どもには少々目をつむろうと思っていたら、水道代がバカ高でした。植木の水やりも7月はたいへんでしたね。うちのエアコンは10年前のものです。CMで、5年以上古いものは買い換えたほうがお得といっていました。まあ、今年も使わないってことで節約したいと思います。(？歳)

見直さなきゃ…

今月も破綻しています。積立金が満期になり、12万円入ってきたので何とか持ちこたえているという感じです。お金の使い方を見直しが必要ですが、現在どこから手をつければいいのかかわからない状態です。一度、どっしり腰をすえて考えないといけません。(？歳)

'05年7月分 家計簿集計表

〈世帯主の職種〉

広島県生活協同組合連合会

	全体	20歳代	30歳前半	30歳後半	40歳前半	40歳後半	50歳代	60歳以上
公務員	35	0	3	7	12	5	8	0
会社員	160	5	10	35	46	30	32	2
その他	17	0	1	2	3	5	4	2
無職	16	0	0	0	1	0	1	14
合計	228	5	14	44	62	40	45	18

	全体	20歳代	30歳前半	30歳後半	40歳前半	40歳後半	50歳代	60歳以上
調査世帯数	228	5	14	44	62	40	45	18
世帯主平均年齢	45.4	27.2	33.0	36.9	41.9	47.2	53.2	69.2
平均家族数	3.9	3.0	4.1	4.2	4.1	4.1	3.6	2.6

〈今月の食費(実平均)〉

	全体	20歳代	30歳前半	30歳後半	40歳前半	40歳後半	50歳代	60歳以上
〈食費〉	64,430	34,115	64,323	50,789	66,275	62,135	74,542	65,035
1. 主食	7,405	4,086	4,798	5,889	8,289	7,508	8,825	5,473
2. 副食・調味料(計)	31,623	15,509	27,206	22,411	30,716	32,510	35,603	38,918
3. 嗜好品(計)	13,540	7,257	11,625	12,223	11,946	13,227	16,230	15,078
4. 外食関係(計)	11,862	7,263	20,694	10,266	15,324	8,890	13,884	5,566
平均家族数	3.8	4	4.2	4.3	3.9	4.1	3.7	2.9
食費内訳記入者	128	1	4	20	33	26	29	15
総数	228	5	14	44	62	40	45	18

〈収入〉

		全体	20歳代	30歳代 前半	30歳代 後半	40歳代 前半	40歳代 後半	50歳代	60歳以上	
収入合計	本前対	831,831 846,221 98.3%	744,146 615,056 121.0%	601,605 527,327 114.1%	800,648 799,753 100.1%	1,036,318 942,431 110.0%	803,950 986,260 81.5%	931,790 1,105,753 84.3%	219,193 297,801 73.6%	
	年対									
給料	夫	本前対	364,019 375,804 96.9%	223,038 294,554 75.7%	327,623 349,517 93.7%	368,069 333,767 110.3%	413,922 434,802 95.2%	405,669 425,520 95.3%	403,014 450,717 89.4%	59,653 70,975 84.0%
		年対								
	妻	本前対	58,591 50,449 116.1%	164,404 106,195 154.8%	45,173 19,132 236.1%	57,818 74,308 77.8%	55,473 33,247 166.9%	46,129 28,974 159.2%	85,629 113,654 75.3%	12,361 12,361 100.0%
		年対								
賞与	夫	本前対	311,280 301,155 103.4%	178,816 140,102 127.6%	179,624 120,160 149.5%	282,488 316,511 89.3%	482,186 435,630 110.7%	292,399 347,877 84.1%	299,842 285,568 105.0%	2,733 8,335 32.8%
		年対								
	妻	本前対	41,855 27,471 152.4%	174,902 71,280	6,493 1,548 419.5%	56,287 30,991 181.6%	38,395 11,201 342.8%	12,176 11,861 102.6%	66,296 100,301 66.1%	13,889 0
		年対								
年金	夫	本前対	1,804 2,104 85.7%	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	22,856 27,357 83.5%
		年対								
	妻	本前対	1,485 1,346 110.4%	0 0 0	0 0 0	0 0 0	4,275 0 0	0 0 0	814 2,232 36.5%	2,049 13,276 15.4%
		年対								
自家営業	夫	本前対	4,972 4,872 102.0%	0 0 0	29,752 14,000 212.5%	5,682 6,667 85.2%	0 0 0	3,925 0 0	6,889 14,412 47.8%	0 0
		年対								
	妻	本前対	351 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	1,778 0	0 0
		年対								
家賃地代収入	本前対	766 939 81.5%	0 0 0	0 0 0	0 0 0	323 419 76.9%	0 0 0	2,444 4,412 55.4%	2,478 2,433 101.8%	
パート・アルバイト 収入	夫	本前対	1,517 621 244.2%	0 1,400 0.0%	0 1,445 0.0%	0 0 0	145 145 100.0%	0 2,072 0.0%	7,486 0	0 0
		年対								
	妻	本前対	19,467 20,634 94.3%	1,700 0	2,783 6,958 40.0%	17,164 21,329 80.5%	20,064 18,213 110.2%	30,599 32,025 95.5%	23,917 28,050 85.3%	5,084 9,470 53.7%
		年対								
同居の家族よりの収入	本前対	3,511 2,385 147.2%	0 0 0	0 3,200 0.0%	2,841 1,000 284.1%	919 1,129 81.4%	4,297 2,000 214.9%	7,886 5,971 132.1%	5,094 3,889 131.0%	
その他収入	本前対	22,214 58,442 38.0%	1,286 1,525 84.3%	10,156 11,368 89.3%	10,298 15,180 67.8%	20,615 7,645 269.7%	8,757 135,931 6.4%	※1 25,795 100,436 25.7%	※2 92,996 149,705 62.1%	

※1 / 生保満期(49万) ※2 / 企業年金(83万)

〈非消費支出〉

		全体	20歳代	30歳代 前半	30歳代 後半	40歳代 前半	40歳代 後半	50歳代	60歳以上	
非消費支出合計	本前対	203,864 197,013 103.5%	182,118 112,677 161.6%	113,033 117,441 96.2%	187,826 174,587 107.6%	236,621 220,597 107.3%	194,119 227,354 85.4%	243,166 261,170 93.1%	130,320 108,755 119.8%	
	年対									
1. 税金	本前対	57,485 51,294 112.1%	37,008 31,211 118.6%	24,542 21,147 116.1%	48,782 38,513 126.7%	76,088 62,769 121.2%	56,570 55,740 101.5%	72,310 83,052 87.1%	10,967 20,064 54.7%	
	年対									
2. 社会保障費	本前対	141,027 138,036 102.2%	144,550 80,906 178.7%	86,156 92,604 93.0%	133,200 132,263 100.7%	159,302 156,985 101.5%	136,683 160,839 85.0%	164,556 166,279 99.0%	89,747 55,809 160.8%	
	年対									
社会保険	本前対	92,866 86,522 107.3%	81,155 67,905 119.5%	58,000 53,535 108.3%	89,298 86,251 103.5%	107,808 101,244 106.5%	88,730 90,954 97.6%	100,312 107,392 93.4%	※4 71,061 36,970 192.2%	
		年対								
	私的保険	本前対	48,162 51,514 93.5%	※1 63,395 13,001 487.6%	28,156 39,070 72.1%	※2 43,902 46,012 95.4%	51,494 55,741 92.4%	47,952 69,885 68.6%	※3 64,244 58,887 109.1%	18,687 18,839 99.2%
		年対								
3. その他非消費支出	本前対	5,351 7,684 69.6%	560 560 100.0%	2,336 3,690 63.3%	5,844 3,811 153.3%	1,230 842 146.1%	867 10,775 8.0%	6,301 11,839 53.2%	※5 29,606 32,882 90.0%	
	年対									

※アミカケ部分は小計です。 ※1 / 個人年金(25万) ※2 / 生保年払(26万) ※3 / 生保年払(16.5万, 17.7万)
 ※4 / 国民健康保険年払(16.8万, 31.5万) ※5 / 借入金返済(50万)

〈消費支出〉

		全体	20歳代	30歳代 前半	30歳代 後半	40歳代 前半	40歳代 後半	50歳代	60歳以上
消費支出計	本前対	419,709	226,952	440,027	429,993	421,816	422,116	425,911	404,198
	年 年 比	448,502 93.6%	244,668 92.8%	448,538 98.1%	491,325 87.5%	421,810 100.0%	393,419 107.3%	532,182 80.0%	460,904 87.7%
食費	本前対	64,021	33,130	59,041	57,322	65,736	68,711	69,587	62,607
	年 年 比	63,404 101.0%	60,807 54.5%	47,232 125.0%	56,586 101.3%	66,540 98.8%	71,950 95.5%	68,756 101.2%	61,357 102.0%
住居費	本前対	108,345	78,458	131,178	159,478	112,667	90,389	57,291	126,550
	年 年 比	230,778 46.9%	95,334 82.3%	290,665 45.1%	116,970 136.3%	338,789 33.3%	391,439 23.1%	53,426 107.2%	31,047 407.6%
	家賃・地代	本前対	82,624	76,265 ^{※1}	93,396 ^{※1}	135,170 ^{※5}	100,228 ^{※7}	72,842	40,600
	年 年 比	204,174 40.5%	75,232 101.4%	280,461 33.3%	100,073 135.1%	313,033 ^{※8} 32.0%	329,826 22.1%	40,755 99.6%	13,880 98.9%
	住居費その他	本前対	25,721	2,192 ^{※2}	37,782 ^{※2}	24,309 ^{※6}	12,438	16,691	12,818 ^{※22}
	年 年 比	26,604 96.7%	20,101 10.9%	10,204 370.3%	16,897 143.9%	25,757 48.3%	61,613 28.5%	12,671 131.7%	17,167 ^{※23} 657.2%
水道・光熱費	本前対	14,928	8,882	14,541	13,921	14,338	16,098	16,418	15,077
	年 年 比	15,079 99.0%	10,364 85.7%	12,743 114.1%	14,654 95.0%	14,330 100.1%	15,439 104.3%	18,238 90.0%	16,414 91.9%
被服費	本前対	18,201	10,659	20,572	11,896	18,664	14,648	30,002 ^{※16}	10,665
	年 年 比	17,078 106.6%	10,961 97.2%	11,907 172.8%	13,311 89.4%	16,555 112.7%	17,633 83.1%	27,043 110.9%	16,971 62.8%
保健医療費	本前対	11,455	3,725 ^{※3}	35,601 ^{※3}	11,093	8,041	7,987	10,356	17,925
	年 年 比	9,154 125.1%	4,154 89.7%	8,488 419.4%	8,557 129.6%	8,328 96.6%	10,852 73.6%	8,241 125.7%	13,291 134.9%
理容衛生費	本前対	9,651	7,175	10,319	7,222	8,788	9,533	13,471	9,438
	年 年 比	9,554 101.0%	8,163 87.9%	9,880 104.4%	8,376 86.2%	8,770 100.2%	8,957 106.4%	14,569 92.5%	7,153 131.8%
交際費	本前対	18,793	10,885	6,395	10,768	7,858	14,088	32,981 ^{※17}	62,900
	年 年 比	18,369 102.3%	15,082 72.2%	5,971 107.1%	9,586 112.3%	6,985 112.5%	19,193 73.4%	35,808 92.1%	62,667 100.4%
交通通信費	本前対	20,377	26,322	15,505	18,407	20,348	23,431	22,998	14,093
	年 年 比	19,535 104.3%	14,699 179.1%	16,811 92.2%	21,218 86.8%	16,728 121.6%	18,591 126.0%	27,903 82.4%	16,680 84.5%
	交 通	本前対	6,749	10,558	3,575	6,395	7,452	6,932	6,729
	年 年 比	6,984 96.6%	3,864 273.3%	3,487 102.5%	7,067 90.5%	5,858 127.2%	6,844 101.3%	12,174 55.3%	6,928 90.1%
	通 信	本前対	13,628	15,764	11,930	12,012	12,896	16,499	7,849
	年 年 比	12,551 108.6%	10,835 145.5%	13,324 89.5%	14,151 84.9%	10,871 118.6%	11,747 140.5%	15,730 103.4%	9,752 80.5%
教育費	本前対	45,687	3,478	31,067	37,234	53,813 ^{※9}	64,641 ^{※13}	53,212 ^{※19}	524
	年 年 比	45,010 101.5%	12,179 28.6%	29,435 105.5%	51,626 72.1%	41,302 130.3%	52,858 122.3%	72,181 73.7%	1,057 49.6%
教養娯楽費	本前対	27,020	15,231	15,219	26,871	27,145 ^{※10}	18,255	37,415 ^{※20}	32,900
	年 年 比	22,694 119.1%	23,844 63.9%	15,521 98.1%	14,815 181.4%	28,375 95.7%	25,453 71.7%	26,358 142.0%	18,656 176.4%
職業・主婦費	本前対	39,608	18,147	49,726	38,169	34,033	41,023	51,322	27,989
	年 年 比	42,561 93.1%	16,088 112.8%	26,363 188.6%	46,572 82.0%	33,589 101.3%	50,799 80.8%	63,117 81.3%	33,863 82.7%
自動車関係費	本前対	34,387	10,372 ^{※4}	42,125 ^{※4}	31,642	47,115 ^{※12}	38,090	22,208	20,125
	年 年 比	44,686 77.0%	14,299 72.5%	23,772 177.2%	53,340 59.3%	82,421 57.2%	21,267 179.1%	29,323 75.7%	18,130 111.0%
その他	本前対	7,165	488	8,739	5,819	3,219	15,205 ^{※14}	8,631	3,146
	年 年 比	6,332 113.2%	295 165.3%	2,115 413.2%	14,289 40.7%	3,992 80.6%	2,503 607.4%	5,812 148.5%	12,593 25.0%

※1/住宅ローン(29.5万) ※2/エアコン(20.5万) ※3/出産費用(44万) ※4/車検(18.7万)
 ※5/住宅ローン(31.6万,18万,22万,21.8万,200万,27万) ※6/ぬれ録,ひさし(21万) ※7/管理費積立(1年分)(54万) ※8/住宅ローン(22万)
 ※9/子どもアパート家賃年払い(90万) ※10/旅行(18万) ※11/パソコン(20.7万) ※12/軽自動車(104万) ※13/修学旅行(20万)
 ※14/?(51.6万) ※15/結婚写真(14.2万) ※16/?(24.7万) ※17/お中元など(26万) ※18/お祝い(17万) ※19/授業料(29万)
 ※20/パソコン(25万) ※21/ゴルフセット(25.5万) ※22/住宅リフォーム(106万) ※23/エコ給湯(66.3万)